

日**本**科**学**技**術**連**盟**

日本科学技術連盟 活動のご紹介

一般財団法人日本科学技術連盟

品質経営推進センター

品質経営・SQiP・MS・QCCグループ

品質経営で
明るい未来を創る

JUSE

日科技連
日本科学技術連盟

日本科学技術連盟について

JUSE

日科技連とは？

設立：1946年5月1日（設立から79年）

目的：最新の経営管理技術の開発と
普及を通して豊かな社会を創生する。

事業：「品質」「品質管理」を中核とした普及活動、
社会の未来課題を達成するための教育事業の展開

- ◆教育・研修（セミナー）、研究会
- ◆表彰（デミング賞、日本品質奨励賞）、資格認定
- ◆QCサークル大会、シンポジウム、フォーラム
- ◆ISOマネジメントシステム審査登録
- ◆広報・出版
- ◆海外事業・国際活動・国際交流等

日科技連のサービス

品質経営の推進・普及に向け各種事業を展開しています



数字で見る日科技連

 教育・研修・研究会 約 150 事業	 大会・フォーラム・シンポジウム 8 種類	 ISO審査登録 約 2,000 組織
 賞・表彰 5 種類	 ご利用人数 約 10,000 人	 QCサークル 9 支部 35 地区
 賛助会員 約 700 社	 検定・資格 6 種類	 広報活動 2 媒体

教育・研修

品質経営を支える人材を育成するための各種セミナー・研究会を開催しています。

- 品質経営（顧客価値創造・TQM(総合的品質管理)）
- 経営戦略・イノベーション・商品企画・購買
- 統計的品質管理手法（SQC）・品質工学・データサイエンス
- 信頼性・保全性・安全性
- QCサークル
- QCストーリー・QC手法
- IE(生産工学)・VE(価値工学)・コストダウン
- 未然防止・再発防止
- ソフトウェア品質
- 医薬・医療
- ビジネススキル
（リーダーシップ、コミュニケーションなど）
- マネジメントシステム・ISO・IATF
- 通信教育・eラーニング
- 資格認定
- 研究会



マネジメントシステム審査登録

ビジネスの視点に立った審査が重要と考え、「組織のマネジメントはひとつ！」を合言葉に、**経営と乖離しないマネジメントシステム審査**を目指しています。



豊富な経験と実績

ISO審査登録センターでは、1995年から数多くの企業・団体のISO認証を行い、認証組織の成長に貢献。



お客様の立場でサポート

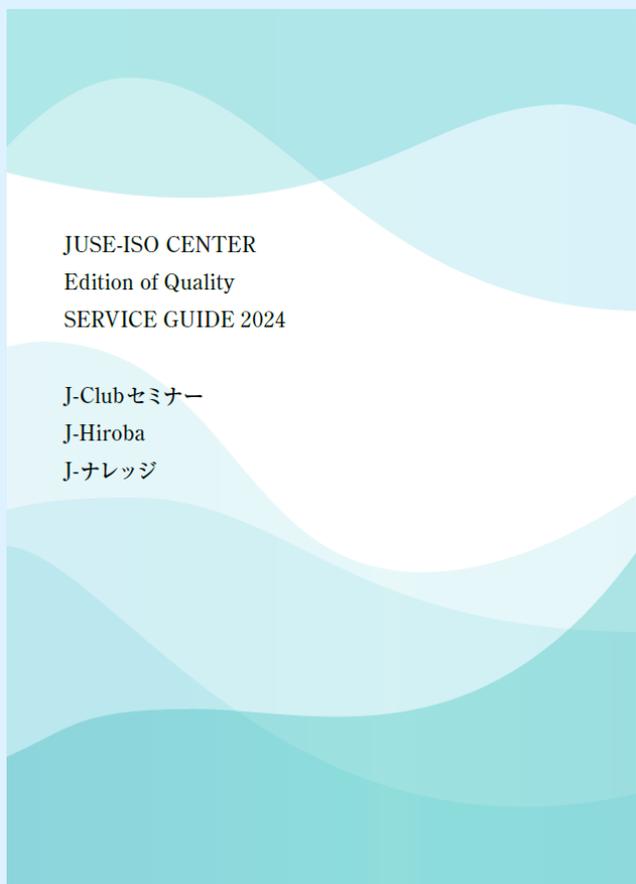
お客様の立場で効率的にマネジメントシステムの審査登録をサポートし、経営基盤の強化・発展を支援。

審査登録業務の種類（認証メニュー）

- 品質：ISO 9001
- 環境：ISO 14001
- 情報セキュリティ：ISO/IEC 27001
- ISMSクラウドセキュリティ：ISO/IEC 27017
- パブリッククラウド上で管理する個人情報保護：ISO/IEC 27018
- プライバシー情報：ISO/IEC 27701
- ITサービス：ISO/IEC 20000
- 食品安全：FSSC 22000, ISO 22000
- HACCP：JUSE-HACCP
- 労働安全衛生：ISO 45001
- 事業継続：ISO 22301
- 道路交通安全：ISO 39001
- 持続可能な調達：ISO 20400

マネジメントシステム審査登録

日科技連の「ISO審査登録センター」で審査登録した企業・団体様限定の教育・講演サービス「**J-Clubセミナー**」を提供しています。



J-Clubセミナー

知識向上をサポート

「オンライン」「アーカイブ」の2つの形態で開催。

■ J-Clubマネジメント

基礎から経営層向けまで、幅広いラインナップで実践的なスキルを習得。

■ J-Clubアカデミア

現役大学教員・元教授による学術的に裏打ちされた内容をわかりやすく解説するセミナーシリーズ。

■ 新入社員研修

■ J-selectアーカイブ

■ J-Clubアーカイブ

提供セミナーをいつでも視聴可能。

J-Club講演会

時宜を得たテーマにて適時開催

J-Hiroba

コミュニケーションの場の提供

■ J-Hirobaセミナー

コミュニケーションスキル向上に特化。

■ キッズプログラム（オンライン開催）

登録組織様にご在籍の方のお子様(小学生)が対象。自由研究などにご活用下さい。

QCサークル活動（小集団改善活動）

日科技連は、第一線の職場で働く人々が継続的に製品・サービス・仕事などの質の管理・改善を行う小グループ「**QCサークル**」の普及・拡大を全国で支援しています。

QCサークル本部の運営

QCサークル活動推進のために日科技連内に「QCサークル本部」を設け、企業や団体にQCサークル活動（小集団改善活動）を普及・拡大し、産業界などの発展に貢献することを目的として運営しています。

全国推進組織の運営支援

全国9支部35地区におけるQCサークル活動をサポート。



▲ QCサークル活動 ポータルサイト <https://qc-circle.jp/>

QCサークル全国大会の開催

様々なQCサークルの取り組みによる体験事例を発表し共有する場の提供。



▲ QCサークル全国大会の様子

月間『QCサークル』誌の発行

QCサークル運営・推進方法、QC手法を学ぶことができる月刊誌の発行。



▲ 『QCサークル』誌（右は60周年記念号）

賞

「**デミング賞**」「**日本品質奨励賞**」などの表彰制度を設け、挑戦による組織体質の強化を促進しています。また、日本企業の品質経営の実践状況を調査する「企業の品質経営度調査（日経新聞社と共同調査）」で上位に格付けされた企業を「**優秀企業賞**」として表彰しています。



故William Edwards Deming博士の友情と業績を記念して、1951年に創設したTQMに関する世界の最も権威のある賞。

<https://www.juse.or.jp/deming/>



創立50周年を記念して2000年に創設。特にわが国のTQM活動の裾野を一段と広げると共にデミング賞挑戦への一里塚として位置づけている賞。

<https://www.juse.or.jp/jqa/>

企業・組織で**品質の実務を担う方々**のための検定や資格制度を設置しています。



品質管理検定（QC検定）

品質管理に関する知識を筆記試験で評価し、予め定めた基準により品質管理の知識レベルの認定を与えるもの。

<https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/qc/>



マネジメントシステム監査員検定

マネジメントシステムの有効性を高めるための重要な要素である、監査員の力量向上を目的とした検定制度。

<https://www.juse.jp/mskentei/>



ソフトウェア品質技術者資格認定制度（JCSQE）

ソフトウェアの品質向上に関する包括的かつ体系的で本質的な知識を身につけ、継続的・効果的に品質向上を図ることを目的に設置された資格認定制度。

<https://www.juse.jp/jcsqe/>



JSTQBテスト技術者資格認定

JSTQB（日本におけるソフトウェアテスト技術者資格認定の運営組織）が運営するソフトウェアテスト技術者資格。



QCサークル指導士資格認定制度

QCサークル活動の普及と発展のために、QCサークル指導士の資格を認定し、評価・登録するもの。

https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail.php?page_id=qualify-06



信頼性技術者資格認定制度（JCRE）

信頼性・品質保証業務に携わる技術者の問題解決能力の向上を図るために日科技連が「信頼性技術者」を資格認定し、評価登録するもの。

<https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/qualify-02>

賛助会員制度



日科技連では、賛助会員制度を設けています。会員になると、日科技連の教育・研修に関する**様々な特典が適用**されます。

入会金 **10,000**円 (初年度のみ)

年会費 **50,000**円 (一口)

※ 特典は法人単位の適用のため、子会社・関連会社などは範囲に含まれません。

日科技連主催事業の会員割引

セミナーなどの事業を会員価格でお得にご利用いただけます。(約15%割引)

日科技連主催セミナーの年間予約

翌年度セミナーガイドをいち早くお届けし、翌年度の研修を優先的に予約できます。

事例検索サービス

日科技連が開催したフォーラム、シンポジウム、大会で発表された貴重な事例の一部を閲覧できます。

会員限定の講演会・講座

会員限定の講演会(月例講演会)や、オンライン講座「えらべる講座J-select」を無料にご利用いただけます。

<https://www.juse.or.jp/j-select/>



機関紙「クオリティ・クラブ」

会員向けの機関誌を電子ブックにて定期配信いたします。専門家による連載記事やインタビュー記事、日科技連最新事業などもお読みいただけます。

https://www.juse.or.jp/business/publicity/quality_club.html



日科技連
日本科学技術連盟

日科技連の「教育・研修事業」

JUSE

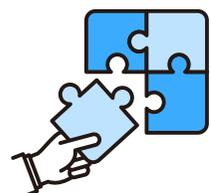
日科技連は**教育・研修**事業を通じて お客様のご要望にお応えします！

- ✓ 社内・社員の**改善意識**を向上させたい
- ✓ 社員の**問題解決力・課題達成力**を向上させたい
- ✓ 管理職層に**品質保証・管理技術の重要性・必要性**を伝えたい
- ✓ 品質トラブルの**再発防止・未然防止**を図りたい
- ✓ **現場力**を向上させたい
- ✓ **ムダ取り・コストダウン**を実践したい
- ✓ 新製品・新サービスの**開発力**を向上させたい



日科技連がご提供する「教育・研修事業」

効果・効率・コストのバランスを考慮したうえで、お客様に**最適な組み合わせ・形態でカスタマイズ**してご提案します。

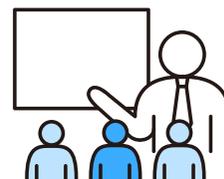


多様なニーズ に応えるなら

社内セミナー

ニーズに合わせた講師派遣・出張研修サービス

- 貴社のご希望・ご要望に合わせて、最適な教育をご提供
- 貴社の業種・実情に合わせた教育・人材育成が可能



人との関わり を重視するなら

定例セミナー

年間で開催内容が決まっている参加型セミナー

- 少人数から参加でき、開催日が決まっているので、スケジュールが立てやすい
- 様々な企業からの参加があるため、異業種交流も可能

多くの学習機会 を得たいなら

個人学習

LIVE

オンラインLIVE

リアルタイムのセミナーをオンラインで受講



オンデマンド

セミナーや講座の収録動画を視聴して受講



通信教育

郵送されたテキストを使用して学習



eラーニング

動画を視聴学習後、テストで理解度を確認

日科技連
日本科学技術連盟

日科技連の「基幹事業のご案内」

JUSE

「TQMにおける階層別マネジメント教育」

<TQMセミナー 部課長コース>

- 日 程：
 - 【第1回】 <3日間> 2025年9月8日（月）～10日（水）
 - 【第3回】 <3日間> 2026年3月9日（月）～11日（水）
- 会 場：ハイブリッド開催（日科技連 東高円寺ビル／オンライン）
- 対 象：あらゆる分野・業種の部長および課長クラスの方
- 参加費：
 - <3日間> 107,690 円（一般）／ 96,800 円（会員） ※税込
- 詳細・お申込：
<https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/99/30166>



「TQMにおける階層別マネジメント教育」

<顧客価値創造，組織能力獲得・向上セミナー>

- 日 程：
 - 【第1月】 2025年9月（2日間）
 - 【第2月】 2025年10月（2日間）
 - 【第3月】 2026年11月（2日間） 合計6日間で実施！
- 会 場：集合開催（日科技連 本部）
- 対 象：あらゆる分野・業種の部長および課長クラスの方
- 参加費：396,000 円（一般）／ 352,000 円（会員）＊税込
- 詳細・お申込：
<https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/99/30312>



「TQMにおける階層別マネジメント教育」

経営トップと現場の橋渡しを担う重要なポストである
部課長のためのマネジメント教育として

TQMセミナー 部課長コース

顧客価値創造， 組織能力獲得・向上セミナー

をぜひご活用ください！

「TQMにおける階層別マネジメント教育」

<TQMセミナー 係長・主任コース>

- 日 程：
【第2回】 [前期] 2025年12月2日（火）～3日（水）
[後期] 2026年1月23日（金）
- 会 場：【第2回】 大阪・集合開催
- 対 象：あらゆる分野・業種の係長主任クラスの方
- 参加費：96,800円（一般）／ 84,700円（会員）＊税込
- 詳細・お申込：
<https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/99/30167>

「TQMにおける階層別マネジメント教育」

<TQMセミナー 入門コース>

- 日 程：
 - 【第1回】 2025年8月27日（水）～29日（金）
 - 【第2回】 2026年1月28日（水）～30日（金）
- 会 場：オンライン開催
- 対 象：TQM導入を検討中または、導入後の企業の経営幹部
部課長、スタッフ
- 参加費：119,790 円（一般）／ 108,900 円（会員）＊税込
- 詳細・お申込：
<https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/99/30002>

「TQMにおける階層別マネジメント教育」

< 部課長のための方針管理・日常管理セミナー >

- 日 程：
 - 【第2回】 2025年10月1日（水）～2日（金）
 - 【第3回】 2026年2月9日（月）～10日（火）
- 会 場：ライブ配信
- 対 象：あらゆる分野・業種の部長および課長クラスの方
- 参加費：93,170 円（一般） / 84,700 円（会員） * 税込
- 詳細・お申込：
<https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/99/30006>

「TQMにおける階層別マネジメント教育」

<方針管理セミナー 実践コース>

- 日 程：
 - 【第2回】 2025年11月26日（水）
 - 【第3回】 2026年2月27日（金）
- 会 場：ハイブリッド開催（日科技連 東高円寺ビル／オンライン）
- 対 象：あらゆる分野・業種の部長および課長クラスの方
- 参加費：66,000 円（一般）／ 55,000 円（会員）＊税込
- 詳細・お申込：
<https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/99/30337>

「TQMにおける階層別マネジメント教育」



日科技連

2025年度 セミナーご案内 **東京** **オンライン**

品質管理セミナー ベーシックコース

QC検定 1級レベル対応 わが国でもっとも伝統と実績のある
品質管理のエキスパート養成コース

Quality Control seminar basic course 2025

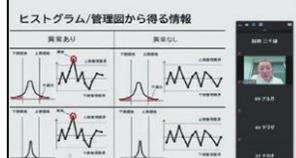
CONTENTS

1 BC 運営委員長からのメッセージ	7 BC 継続派遣企業 人財育成の仕組み
2 日科技連理事長からのメッセージ	8 派遣部門の声
3 なぜ「品質管理エキスパート」が必要なのか？	9 修了者の声・品質管理検定（QC 検定）～1級合格をサポートします～
4 充実したコンテンツ	10 データから見るベーシックコース
5 カリキュラム	11 参加要領・開催日程・申込方法
6 品質管理エキスパートの育成を実現する「7つの特長」	

主 催

一般財団法人 日本科学技術連盟
<https://www.juse.or.jp/>

🔍 日科技連 BC 検索



QC検定 1級レベル対応

品質管理セミナー ベーシックコース

東京/オンライン 開催

**わが国で最も伝統と実績のある品質
管理のエキスパート養成コース**

「TQMにおける階層別マネジメント教育」

■ **概要**：わが国でもっとも伝統と実績のある総合的品質管理のエキスパート養成コースです。品質管理の要素技術に関して全領域をカバーした講義を行うと共に、個別改善テーマの解決指導を実施します。

※5月開講コースは東京、10月開催コースは東京・オンラインの同時開催

■ **対象**：実務経験3年以上の技術者、スタッフ

■ **日数**：30日(毎月5日×6カ月)

■ **参加費**：682,000円(一般) / 594,000円(会員) ※税込

当コースを受講頂くと…

品質管理のエキスパートが育成でき、御社の様々な問題解決、経営課題の達成につながります！

「TQMにおける階層別マネジメント教育」

「誇れる世界一充実した教育内容」

品質管理セミナーベーシックコース（略称BC）は、**1949年**の開設以来、長い歴史を刻んできたセミナーです。「品質管理技術に関する深い知識と高い応用力の習得」を目指し、**75年間**にわたり、延べ**146回**、**320クラス**、**35,039名**の研修生を産業界に送り出してきました。

本コースは、顧客および社会のニーズに応え、競争力を高めるために、経営上の重要問題・課題を的確にとらえ、それらを効果的に解決する**技術者やスタッフを養成することを目的としています。**

BCパンフレットより抜粋



本コース 運営委員長
早稲田大学
永田 靖 氏

「TQMにおける階層別マネジメント教育」

「現場を強くするには、 人を育てようとする経営者 や管理職の決断力が不可欠」

近年、日本の産業界で品質不祥事などの問題が起きています。その一つの要因として職場での**品質管理能力の相対的な低下**があるのではないかと危惧しています。（中略）品質管理や問題解決の研修を受け、エキスパートになった人がいると、その職場の改善力、現場力は強くなれます。そのために、まずは**人を育てようとする経営者や管理職の決断力が不可欠**だと思っています。

BCパンフレットより抜粋



トヨタ自動車株式会社 元 副社長
一般社団法人
日本科学技術連盟
理事長 佐々木 眞一

日科技連
日本科学技術連盟

当グループの「基幹事業のご案内」

JUSE

ソフトウェア品質（SQiP）事業

**品質にしっかりと取り組めば、組織は賢く、強く、幸せになれる
品質経営が有効である！品質なくして企業の存続なし！**

◇品質にしっかりと取り組む

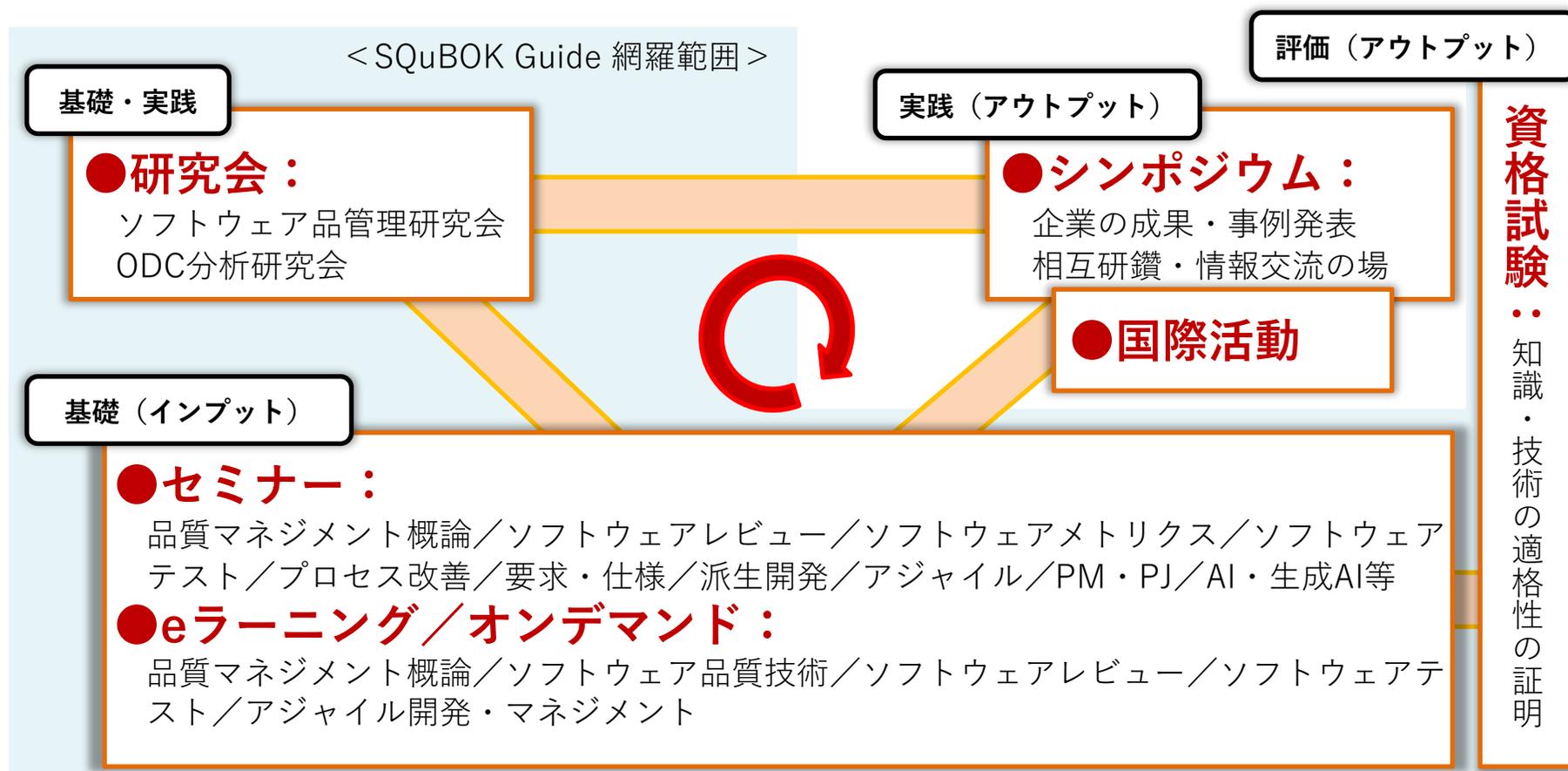
- ソフトウェアを通じて、顧客に提供する価値を考える。
- 価値を提供し続けるために、組織的に必要な活動をデザインする
 - ・対象とするニーズを定める／新たに掘り起こす
 - ・ニーズを満たす製品・サービスの品質要素を計画する（広義の品質）
 - ・品質要素の実現度合い（狭義の品質）を保証するプロセスを確立する。
 - ・品質要素の実現に係る固有技術と、管理や品質保証に係る技術を進化させ、価値提供のスピードを加速する。
 - ・提供した価値に対する顧客満足の度合いを評価する。
 - ・「事実に基づく管理」を主軸にして、プロセスを継続的に改善する。
 - ・この過程で得られた知識を、組織的に活用する。

◇組織が賢く、強く、幸せになる

- 価値提供の結果／自社独自の経験／失敗に学び、組織が賢くなる。
- 組織独自の知識・技術（固有技術）／継続的改善能力は、競争優位の源泉である。
- 賢く強く組織は、幸せになる。

ソフトウェア品質（SQiP）事業

「すべての技術者に品質技術を！」
企業（人）の問題解決や課題達成を第一に考え、
ソフトウェア品質知識体系ガイド SQuBOK Guide を軸に
セミナー、研究会、シンポジウム、資格試験等、幅広く事業展開。



ソフトウェア品質（SQiP）事業

●セミナー事業：15種類を実施中！

	名称	日数	開催場所
1	ソフトウェア品質技術者初級セミナー【JCSQE資格試験対応】	2日	ライブ
2	ソフトウェアテスト分析手法 実践セミナー	2日	ライブ
3	JSTQB認定ソフトウェアテスト技術者-Foundation Levelトレーニングコース	3日	ライブ
4	データ指向のソフトウェア品質マネジメントセミナー（基礎編）	1日	ライブ
	データ指向のソフトウェア品質マネジメントセミナー（技法編）	2日	ライブ
	データ指向のソフトウェア品質マネジメントセミナー（基礎編+技法編）	3日	ライブ
5	実践！ソフトウェア品質保証のためのメトリクス活用セミナー	2日	ライブ
6	実践！ソフトウェア品質向上のための技術者セミナー	6日	ライブ
7	【Renewal】 実践！管理者のためのソフトウェア品質マネジメントセミナー	2日	ライブ
8	【Renewal】 実践！プロジェクトマネジメントセミナー	2日	ライブ
9	実践！トラブルプロジェクト(実例)に学ぶセミナー	0.5日	ライブ
10	実践！仕様化（USDM）セミナー	2日	ライブ
11	実践！派生開発プロセス（XDDP）セミナー	2日	ライブ
12	品質重視のアジャイル開発セミナー（概要編）	1日	ライブ
	品質重視のアジャイル開発セミナー（実務編）	1日	ライブ
	品質重視のアジャイル開発セミナー（概要編・実務編）	2日	ライブ
13	AIソフトウェアの品質保証セミナー	2日	ライブ
14	ソフトウェア不具合改善手法 ODC分析の基礎セミナー	2日	ライブ
15	【New】 ソフトウェア開発を通じた品質向上のための生成AI活用基礎セミナー	0.5日	ライブ

ソフトウェア品質（SQiP）事業

●セミナー事業（オンデマンド）：5種類を実施中！

	名称	期間	提供方法
1	基礎から学ぶソフトウェア品質マネジメントセミナー	1か月間	動画
2	基礎から学ぶソフトウェアテストのマネジメント・技法	1か月間	動画
3	基礎から学ぶソフトウェアレビューのプロセスと欠陥検出テクニック	1か月間	動画
4	基礎から学ぶ品質の観点からのアジャイル開発入門	1か月間	動画
5	【eラーニング】ソフトウェア品質技術者初級セミナー	3か月間	動画

オンデマンド/eラーニングは、個人受講はもちろん、
各社の教育プラットフォームと連動し、教育効果を図ることも可能！



ソフトウェア品質（SQiP）事業

●ソフトウェア品質管理研究会（SQiP研究会）

◆全10コースで研究／演習活動中！

研究コース／演習コース／基礎コース：全10コース

◆年間6回分の特別講義！：

研究員以外の方々の申込みも受付中！

◆参加者特典多数ご用意！

- (1) 特別講義のオンデマンドが視聴可能！（講演者から承諾のあったものに限ります）
- (2) 所属コース以外の研究会指導講師陣との個別相談も可能！
- (3) 分科会成果発表会もオンデマンド化し、振り返りが可能！
- (4) SQiP初級eラーニング、SQiPオンデマンドセミナーを参加年度内の学習が無料で可能！
- (5) SQiP関連セミナー受講を特別優待価格（賛助会員価格）で受講可能！
- (6) 日科技連出版社発行の書籍を2割引きで購入可能！
- (7) SQuBOKガイド第3版を1割引きで購入可能！



第41年度（2025年度）

ソフトウェア品質管理研究会

DX時代の価値創造のためのソフトウェア品質技術を探求し、実践する一年

各分野・第一線の専門家による特別講義

自職場の問題解決！

他の研究員との情報交換・相互研鑽

経験豊富な講師陣による分科会指導

- 活動期間：2025年5月～2026年3月
- 実施形態：ハイブリッド開催（集合・オンライン）
- 参加費：326,700円（一般）・297,000円（会員）*税込
※継続参加特典あり
- 申込方法：SQiP研究会 Webサイト「参加要項・申込」からお手続きをお願いいたします。
- URL：https://www.juse.or.jp/sqip/workshop/



主催：一般財団法人日本科学技術連盟

ソフトウェア品質 (SQiP) 事業

●ソフトウェア品質シンポジウム (SQiPシンポジウム)

◆基調講演：

・飯塚 悦功 氏

東京大学名誉教授

◆特別講演：

・島田 太郎 氏

株式会社東芝 代表取締役 社長執行役員 CEO

◆一般発表／企画セッション／

特別セッション等、目玉企画・講演を
ご用意しております！

今年度より大口申込を実施中！

参加募集のご案内 日科技連 **SQIP**
Software Quality Institute
http://www.juse.jp/sqip/

ソフトウェア品質シンポジウム2025

ソフトウェア品質に関わる全ての方々に役立つシンポジウムです！

日程 2025年9月25日(木)～26日(金) **会場** オンライン開催 **最新は、Webをご覧ください**
<http://www.juse.jp/sqip/symposium/>

申込開始 2025年7月1日(火)～ **検索** SQIP2025

※本シンポジウムは、大口申込を実施します！



Software Quality Symposium

基調講演 **日本のソフトウェア産業競争力を考える**

[9/25木] 飯塚 悦功 氏 東京大学 名誉教授
9:40～11:10

概要 ソフトウェア製品は長いこと大規模輸入品であり多岐多岐の分野で、IT生産額の自給率は90%を要している。これらの競争力の確保に関する議論は、まずソフトウェア産業競争力はソフトウェアによって生まれる。社会・経済に与える影響を測って競争力を高めることを再認識する。次にこの認識のもと、わが国のソフトウェア産業競争力の再考のため、競争力視点でのソフトウェア製品の特性、ソフトウェアによる価値創造、提供の形態、そして日本や日本人の強み、特長を理解が基本となることを再認識する。これらの考察を踏まえ、わが国のソフトウェア産業競争力強化への処方箋を考察してみたい。

講演者紹介 物理学上の経験や研究を主とした経歴
1947年生。1970年東京大学工学部計数工学科卒。1974年修士修了、電気通信大学助手、東京大学助手、講師、助教授を経て、1997年東京大学工学部計数工学科教授、2005年医療社会システム工学専攻准教授、2012年上席研究員、名誉教授、2013年東京大学退職、2016年JAI理事長、工学博士。

特別講演 **社会を支える製品の設計・開発業務への生成AI活用**

[9/26金] 島田 太郎 氏 株式会社東芝 代表取締役 社長執行役員 CEO
15:00～16:30

概要 生成AIの技術進化は驚く、様々な領域で活用され、既存の活動に革新をもたらしている。生成AIの活用は日常となっており、生成AIを活用しないことがリスクと捉えらる。しかし生成AI活用には課題があり、適切な情報の生成や情報漏洩リスクなどの考慮が必要となる。社会を支える製品の開発における生成AI活用は、一般的に期待される活用方法を適用できない課題がある。そのようなソフトウェアの設計・開発業務において生成AIを使う場合のプラクティスを具体的な例を挙げながら紹介する。

講演者紹介 物理学上の経験や研究を主とした経歴
新明和工業株式会社、シーメンス株式会社などを経て、2018年10月にコーポレートデジタル事業責任者(CSO)として株式会社東芝に入社。2019年4月より執行役員職務。兼務デジタル責任者(CDO)。2020年2月より東芝グループ株式会社 代表取締役CEO。同年4月より東芝デジタルイノベーションセンター社長、代表取締役社長に就任。2022年5月に株式会社東芝 代表取締役社長に就任。2023年12月より代表取締役 社長執行役員CEO 職に就任。2022年5月より一般社団法人 量子技術による新産業創造協議会(Q-STAR)代表理事を務める。

特別企画 **併設チュートリアル** **10テーマから選択できる半日集中講座です。**
①～⑩:[9/18木]13:00～17:00(予定)、⑪～⑬:[9/19金]13:00～17:00(予定)

- ソフトウェアプロセス改善の基本
～多様な改善手法の活用～
開発 佐藤 隆雄 氏
株式会社 日立システムズ
開発 佐藤 隆雄 氏
株式会社 日立システムズ
- 実践としてのSBOM
～作成から活用までのリアル～
開発 佐藤 隆雄 氏
株式会社 日立システムズ
開発 佐藤 隆雄 氏
株式会社 日立システムズ
- 要求定義と仕様品質を高める実践手法～
知識 正井 昌 氏
株式会社 日立システムズ
- 未知の脆弱性検出技術-ファジングの基礎-実践まで
～本 橋本 昌 氏
株式会社 日立システムズ
- 弱心者のためのやさしいレビュー入門
～レビューの標準化工具ChatGPT活用～
中野 一 氏
株式会社 日立システムズ
開発 佐藤 隆雄 氏
株式会社 日立システムズ
- ソフトウェアメトリクス実践
～開発者への実践的アドバイス～
開発 佐藤 隆雄 氏
株式会社 日立システムズ
- 最新のテスト自動化
～テスト自動化を立ち上げる～
開発 佐藤 隆雄 氏
株式会社 日立システムズ
- AI時代に求められる
～デジタル人材の育成と開発生産性
向上～
開発 佐藤 隆雄 氏
株式会社 日立システムズ
- ユーザビリティテストによる利用者の
～操作性とUX改善モデルによる分析演習
～
開発 佐藤 隆雄 氏
株式会社 日立システムズ
- セキュリティで最も怖くチームの思考
～
開発 佐藤 隆雄 氏
株式会社 日立システムズ

お問い合わせ先 一般財団法人日本科学技術連盟ソフトウェア品質シンポジウム担当 TEL: 03-6378-9813 E-mail: sqip-sympo@juse.or.jp

日科技連
日本科学技術連盟

日科技連の「これから」

JUSE

目指すは、更なる企業成長、顧客価値創造！

(1) SQiPの基本理念／顧客ニーズに適応した事業展開

- 品質にしっかりと取り組めば、組織は賢く、強く、幸せになれる
- 企業（人）の問題解決、課題達成のための事業継続

(2) 専門団体、企業との更なる連携・協業・共創（協創）

- 長きにわたり、企業（人）に寄り添って、品質教育を実施
- 管理技術（経営・マネジメント・開発を含む）の重要性
- 自社のコア技術（固有技術）と管理技術の二輪走行

(3) 顧客価値創造、品質を中核とした事業展開

- デジタル化時代に伴う事業変革
- モノづくりからコトづくりへ コトづくりからモノづくりへ
- 品質の意義：
狭義（ものの出来栄え）ではなく、広義（社会や顧客のニーズを満たす度合い）

(4) 人材確保・人材育成

- 製品・サービスの多様化に伴う、適切な人材確保、教育・育成
- デジタル人材、データサイエンティストの教育・育成

等々



CREATE THE WORLD QUALITY

品質経営で明るい未来を創る

一般財団法人 日本科学技術連盟

品質経営推進センター 品質経営・SQiP・MS・QCCグループ

担当：平山 照起



<https://www.juse.or.jp/sqip/index.html>



03-5378-1213



quality-kensyu@juse.or.jp